



PTA活動支援助成事業

本県PTAの活動方針を基に、特性をいかした活動を推進しようとしている PTAに活動資金を交付します。貴重な成果を全県に紹介し、今後のそれぞれのPTA活動の活性化や充実改善に資することを目的とする事業です。平成27年度PTA活動支援助成校の中から岩国市立周北小学校PTAと山口市立上郷小学校PTAの取り組みの一部をご紹介します。

岩国市立周北小学校PTA

～真の地域一丸!!
ウェルカムでアットホームな学校～

☆地域全戸お誘いの参観日

地域の皆さん、駐在さん夫妻までもが来校され「気兼ねなく気軽にいつでも来れるみんなの学校」と喜んで参加されています。年1回開かれるふれあい参観日では、地域の方々と一緒に育てた野菜や餅米を使い、餅入り豚汁をみんなで食べました。ささゆりカフェや岩国市教育長による体育の授業や講話なども行なわれています。伝統ある学校を大切に、子どもたちの夢の実現に向けて、地域人材を生かす工夫をしています。

☆放課後児童クラブ『スマイルキッズ』

人数の関係上、学童保育を設けることができないため、保護者が中心となり独自で児童クラブを立ち上げました。地域の方々と先生として手話・工作等様々な体験を味わっています。



山口市立上郷小学校PTA

～地域に溶け込む「なぎっ子」を目指して～

☆徒歩圏内に学びどころ満載!

「なぎ」の北限自生地ということから名付けられた『なぎっ子』の通う小学校周辺には、山口県立山口農業高等学校や山口学芸大学があり、農業体験を通じてのふれあい交流や、大学生との体育授業や交流会などといった時間がとられています。

また、地域の方々によつての読み聞かせや農事組合法人『八方原』の方々の協力により田植え体験など、様々な体験や交流が盛んな学校です。



☆PTCAを目標に!

『かみごうふれあいフェスタ』の改革

今年度は初めてPTA副会長を実行委員長とした、フェスタのみの特別委員会「かみごうふれあいフェスタ実行委員会」を立ち上げ、行事の見直しや例年以上に地域の方へ協力の呼びかけをする等、改革をされました。

その結果、地域の方々多方面から、協力を頂くなど様々なところで多くの地域の方々にご協力いただくことができ、開催後の交流が深まったなどといった成果をおさめられました。

また、課外クラブである吹奏楽部では地域清掃等の地域貢献も積極的にこなわれています。

地域の方に協力をしてもらうだけではなく、地域の中の学校をめざして、学校、保護者一体となってがんばっておられます。

第41回山口県PTA連合会

広報紙コンクール募集!

あなたの学校のPTAも
ぜひ、エントリーを!!

応募資格 山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象 平成27年度中に発行された広報紙(全号一緒にご応募ください。)

提出方法 山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送をお願いします。

提出期限 平成28年3月31日(木)必着

〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館内 ※応募作品は返却いたしません。※詳細は山口県PTA連合会ホームページをご覧ください。

本年度も、県内小中学校のPTA広報紙の充実・振興をはかるために、「広報紙コンクール」を実施いたします。

さまざまな『おやごころ』のかたち 学校紹介 ～卒業後も愛される学校～

下関市立栗野小学校PTA

栗野の宝子(たからこ)

☆地域・卒業生みんなが愛する小学校



グランドゴルフ

全校児童9人の学校ですが、全世帯が声をかけあい一体となって行事に取り組んでいます。地域の方々や卒業生は学校の応援団。みんなで宝子を育ててくださっています。コミュニティルームを交流の場として設け、地域の方々とふれあっています。

☆児童から保護者へバトンをつなぐ親子の絆

伝統の親子駅伝大会は、卒業生や栗野川の畔にあることが縁で交流している殿居小も加わり、計13チーム80人が、学校を目指して駆けぬけました。今年度は50回大会ということもあり、PTAが記念タオルを作成。駅伝後に行う青空市場では、親子と一緒に感謝の気持ちで地域のみなさんをもてなしました。



☆アクセス数が格別に多いホームページ

下関市の学校ホームページが一斉にリニューアルしてから、栗野小のアクセス数はトップクラス。通常100回/日、多い時は400回/日のアクセス数があります。ブログ感覚で頻繁に更新されていて、地域の方から知り合いまで多くの方がとても楽しみにしています。

萩市立見島小学校・中学校PTA

伝統と自然の中で育む「見島っ子」

萩市沖45kmに浮かぶ見島に、小・中を一貫した学校があります。児童、生徒数は19名と小規模な学校ですが、「豊かな心と健やかな体をもち、夢の実現に向けて、自ら学び続ける見島っ子」を目標に見島全土をあけて子ども達を育てられています。

☆見島の誇り!

農業体験を始め、餅つき、しめ縄作り、島一帯の美化運動、老人ホーム慰問、保育園への訪問等、いつもどこかで地域と触れあっている子ども達です。

春には全校生徒、保護者で参加した学校から北端の北灯台まで歩くミシマウォーク、16kmの行程を小中の縦割り班でみんなで励まし合いながら歩きました。

冬になると、中学生は伝統のおよずの風作りが始まります。11月、12月の「総合的な学習の時間」を使って地域の方に学びながら作ります。制作した風は3学期始業式の日の午後に「今年目標」と「志」と共に空高く舞い上げます。

9年間一貫して学ぶことにより、本物の生きる力を身につけ「見島で生まれ、育って良かった。」と見島を誇りにできる児童生徒を育てたいと、地域と一体となって育てられています。



学校へ行こうの日



おによずづくり

第三回 山口県PTA川柳入選句発表

講評：藤本一兎(五平太川柳会/山口県PTA連合会総務副委員長)

総評 第三回の川柳の応募数が少なめでしたが、今回も生き生きとした子どもたちの句が集まりました。今回は多数の応募をお待ちしています。

入選句

小学校 2年生の部	よばないで今はあそびにむ中だよ 下松市立下松小学校2年 吉岡 みそらさん 講評 大好きな遊びに集中している子どもの姿が、鮮やかに浮かんでくるような作品です。
小学校 3年生の部	パラパラと雪つもるにわ雪の音 美祿市立別府小学校3年 林 琢海くん 講評 庭に降った雪は、みぞれ雪でしょうか。パラパラと音を立てて降ったのでしょうか。
小学校 4年生の部	はやくして大人の口ぐせ耳にたこ 美祿市立別府小学校4年 林 結衣さん 講評 親から「はやく」と言われて育ったのに、子どもに同じことを言うのが親ですね。

次回も楽しい川柳をお寄せください!

第四回 山口県PTA川柳 大募集

■応募方法

「小学生の部」「中学生の部」「一般の部」で募集します。川柳を書いて、「おやごころ」109号の感想、住所、氏名、学校名・学年、(一般の方は所属PTA)を記入の上、PTA連合会事務局へお送りください。一枚につき、何句あっても構いません。テーマは「成長」または自由にお書き下さい。応募句の中から入選句を選び、入選者には図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。入選句は「おやごころ」110号で講評とともに発表します。

宛先：〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内 山口県PTA連合会事務局
締切：平成28年3月20日当日消印有効

山口県クイズ?

山口県にちなんだクイズを出題します。わかるかな～?



写真提供：錦川鉄道(株)

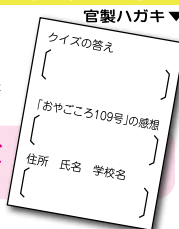
◆問
「ガタくん・ゴトくん」の愛称で知られる錦川鉄道のトロッコ遊覧車の名前は?
○○○○トレイン

●応募方法

クイズの答えをハガキに記入し、「おやごころ109号」の感想、住所、氏名、学校名を記入の上、PTA連合会事務局へお送り下さい。

正解者の中から抽選で若干名の方へ図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。

山口県PTA連合会事務局
〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内
締切：平成28年3月15日当日消印有効 3月半ばごろ、解答をHPに掲載します。



総合保障のお知らせ

小学生・中学生総合保障制度

(こども総合保険・自転車総合保険)

保険金の請求漏れはありませんか? ■お問い合わせ：0120-714-855

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下のみ)

山口県PTA連合会 研修大会 長門大会 12月6日(日) ルネッサ長門



山口県PTA研修大会・長門大会が「ありがとう」がこだまする心豊かな未来へ～感謝の大切さ～」をテーマに開催されました。仙崎小学校・通小学校の子どもたちより、それぞれの特色ある鯨唄を聞かせていただき、大会の開幕となりました。開会行事後、アニメ「サザエさん」のマスオさんの声でご活躍中の、増岡弘先生が「サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい」と題して講演され、子どもの幸せを家族・地域で作ることを、おもしろおかしく「サザエさん」に例えお話しして下さいました。所々で「さすが声優さん!」と思わせる場面もあり、あっという間に時間となりました。

会場はルネッサ長門で開催され、入口扉を開けたとたん壮大で美しい構造物の迫力。そして、長門市PTA連合会のみなさんのあたたかい運営で、非常に素晴らしい大会となりました。

第45回 日本PTA 中国ブロック研究大会 島根県出雲大会

11月8日(日) 島根県立浜山体育館カミアリーナ

大会スローガン「育まこい! 家庭・学校・地域の縁」をテーマに神々が集う出雲で開催されました。島根県内の3校実践発表、ウェルカムコンサート、アトラクションの後、「子どもの能力を伸ばす体づくり」と題し、元イチロー専属打撃投手、中学時代の田中将大投手所属宝塚ボーイズ監督 奥村幸治氏が講演されました。心技体を鍛えるための心得として、いかに自分にプラスになるように考え、行動するかの重要性を教わる機会となりました。講演の中から印象に残った内容を一部紹介します。(文責・坂根)

◆アメリカ大リーグの監督

日本のコーチングは日本のお母さんによく見受けられる「与えるコーチング」、アメリカ大リーグの監督は「聞き出すコーチング」。選手の行動を見抜いてアドバイスする。それには自分の気持ちを監督に伝えなければならない。「結果」は求められずに「行動」をほめられるとやり続けることができる。努力にほんの少しの運があわさったとき、運はつかめるもの。当たり前のことを当たり前にとると運は入ってくる。上に立てば立つほど、どう行動するか。人は素晴らしい選手を応援する。

◆イチローの言葉

「成長し続けるということは前進と後退がステップすること。後退も自分を成長させることになる」
目標があってそれをクリアするまでやるのが「練習」。目標は手にとどかなければ苦しくなる。高くもつものは「夢」。がんばったら手に届くことで充実した毎日が過ごせる。簡単なことを毎日続けるのが難しい。準備の段階からやったり、やらなかったりしない。やるならずっと続ける。常に挑戦をし続ける、準備をおこたらない、愚痴を言わない、前向きでいる「今日の試合に早く行きたい!」試合に出られないなら、どう前向きにとらえるか。

◆コミュニケーションがとれない若い子へ

やめずに続けること、達成感を味わうために続けること。まずは自分用のマニュアルを作ってみる。考えさせる材料を与える。例えばキャッチボールなら目的を決め、考えながら投げることで達成したときに自分を誉めてあげられる、だからがんばれる。

いじめを考える座談会

8月29日(土)「いじめ問題について」健全育成委員会主催で研修会を行いました。山口県立こころの医療センター地域連携室臨床心理グリープリーダー臨床心理センター副センター長桑本雅量先生を講師にお招きし、前半は学校現場のいじめの現状について「いじめは死に直結するおそれがあるもの」とお話しいただき、後半は少人数のグループに分かれ実際に身近で起こったいじめの話や学校の取り組みなど意見交換をしました。

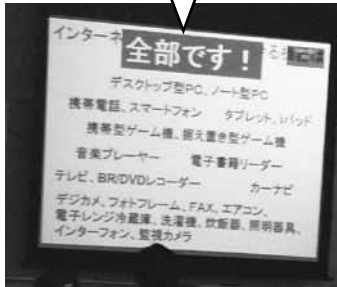


平成27年度 子育て親育て研修大会 1月30日(土)

「知らない」ではすまされない!!
SNSにひそむ危険について親子で学ぼう!

山口県PTA連合会 家庭教育委員会・健全育成委員会主催で講師にKDDI株式会社 CSR・環境推進室 大久保輝夫様をお招きして子育て親育て研修会を行いました。SNS の利用によるいじめや犯罪、学力低下などさまざまな問題が発生しています。正しい使い方を理解し「家庭の問題」として学んでいきましょう。

インターネットにつながる電化製品



子:スマホが欲しいんだけど
親:何がやりたいか書いてごらん
子:LINE
親:LINEでどんなことしたいの?
子:グループトークとか...
親:じゃあ、どんなことを気をつけたいと思う?

☆危険です! 知っていますか?

フリーWi-Fi 野良アクセスポイント

デジタルタトゥー Exif (=ジオタグ)

～参加者からの質問～

- Q. 外での学校の会議の様子を出席者が無断でFacebook上にアップした。
A. 承諾を得ない画像のアップは肖像権の侵害にあたり、損害賠償請求をされることがあります。

☆子どもにスマートフォンを与える前に

保護者が強要するのではなく、子どもの話を聞き、その上で子どもに考えさせるきっかけ(ヒント)を与えることが大切です。
ルールを作る上で大事なことは親子で話し合うこと!

家庭のルール 5つのポイント

1. 利用時間
2. 利用のマナー(悪口を書かない。写真を含む個人情報を公開しない。)
3. 利用サイト・機能の制限
4. ネットで出会った人と会わない
5. 利用場面の制限(学校・学習時間、歩きながら、食事中、人と話す時は利用禁止)

☆ネットのトラブルは子どもだけではありません。
LINEのトラブルは LINE上で解決することはできません。実際に会って、直接話して解決しよう!

委員会報告

総務委員会

総務・財務並びに会則諸規程の見直し・総合保障制度、安全互助会について検討を行いました。また、8月7日から9日に周南市大田原自然の家で「ドリームチャレンジ」を小学生4～6年生を対象とした、自然・共同生活体験型のプログラムを実施し、今年度は県内64名の子どもたちと、里山の自然とのふれあい、子どもたちが協力し、思いやりの心を育み、たくましく成長を成し遂げました。

教育問題委員会

PTA活動支援助成事業の選定及び実績報告書の校正、県教育委員会との教育懇談会の開催への調整を主におこなっております。今年度もPTA活動支援助成事業の10校選定をおこないそれぞれの学校でPTA活動がより活発で活気ができるように有効的にご活用いただいております。教育懇談会におきましては、「学校と地域とPTA活動」をテーマとして「PTAと学校」「PTAと地域」に視点を定め、昨今の環境の変化・各地域における事情、これから求められることへ活発な熟議がおこなわれました。また、新しく「PTA活動の手引き」の作成することになり、単位PTA活動への参考になればと私達は願っています。

健全育成委員会

現状における学校問題への取り組みとして 家庭教育委員会と合同で、共に「ケータイ、スマホを安全に使うために!」をテーマにKDDIの大久保輝夫先生をお招きし、SNSに潜む危険について「家庭の問題」として学びました。いじめ防止標語コンクールを行い、3月2日に表彰を行いました。

広報委員会

PTA広報紙の作り方研修会・年2回広報紙「おやごころ」発行・広報紙コンクールを行っています。今年度は、全国小中学校PTA広報紙コンクールにおいて4校が入賞を果たすことができました。あなたの学校のPTA広報紙を是非ご応募ください。また、県内小中学校のPTA広報紙の充実を図るために行っている広報紙作り方研修会にもご参加をお願い致します。

家庭教育委員会

家庭教育研修会・子育て親育て研修大会・「たのしい子育てキャンペーン」三行詩コンクールを行いました。家庭教育研修会・子育て親育て研修大会では、共に「ケータイ、スマホを安全に使うために!」をテーマにKDDIの大久保輝夫先生をお招きし、SNSに潜む危険について「家庭の問題」として学びました。

PTA会員の補償制度 (2015年6月現在の内容です。)

各PTA会員が加入

小学生・中学生総合保障制度

(こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下ののみ)・熱中症・病気の補償(一部のプランを除く)

好評!

「育英費用補償1,000万円プラン」

扶養者の方が不慮の事故で死亡された、または、所定の重度後遺障害を負われたときに、お子さまの育英費用として1,000万円お支払いします。(一部のプランを除く)

自転車事故による ケガの補償(傷害補償)が充実!

「自転車総合保険による補償」

自転車総合保険がセットされ、自転車事故でのケガの補償が手厚くなっています。(一部のプランを除く)

地震・噴火・津波 補償付プランも好評!

各PTAが団体で加入

山口県PTA安全互助会

(PTA団体傷害保険)

(PTA賠償責任保険)

PTA行事の参加者

(※1)のケガの補償

(PTA団体傷害保険)

※1 参加者とは

①PTA会員(保護者・教職員)

や児童・生徒

②PTA会員の同居の親族

③ボランティアとしてPTA

活動に参加する方

PTA活動の遂行に起因

して発生した法律上の

損害賠償金の補償(※2)

(PTA賠償責任保険)

※2 PTA主催行事中に対人、対

物事故が発生し、団体とし

てPTAが法律上の賠償責任を負った場合。

新年度に各学校を通じて加入者を募集します。*この広告は保障制度の概要を説明したものです。詳細につきましまして取扱代理店または制度引受保険会社にお問い合わせください。

制度引受保険会社 AIU 損害保険株式会社

広島支店 〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋町ビル2階 TEL082(222)4351
受付時間:土・日・祝日・年末年始除く 午前9:00～午後5:00 承認番号【A-000541(有効期限2016-03)】

■お問合せ先: 山口県PTA連合会 ☎(083)925-6778